



新メンバー続々加入!



4月15日(金) 東京ドームホテル札幌にて行われたヤブシタグループ親類会の模様。関係者総勢88名が参加しました!

北海道は雪も解け、春が感じられる季節になってきました! 春は出会いのシーズン。ヤブシタにもたくさんの新しい出会いがありました。この4月から新卒にヤブシタのメンバーに加わった社員はなんと17名! 新たにヤブシタの新入社員、ミヤンマーから来た外国人研修生、新たにグループに加わった電気工事会社の関光電設株式会社など、顔ぶれもそれぞれ。今月はその新しい仲間達についてピックアップします!

ヤブシタHOT新聞

第37号

2016年5月

発行: (株)ヤブシタ

編集: 齋木 涼介

NEW FACES

今年は新卒社員を2名採用致しました! そんなビビッちゃん彼らを紹介致します!

ホン 本 庄 賢 司

ナカ 嶋 中 嶋 香 織



配属先	工事課
あだ名	けんじー
専攻	電子情報工学科 (プログラミング)
特技	道を覚えること
好きなお酒	ビール! たくさん飲みます ^o^
コメント	ヤブシタの一員として早く一人前になれるようがんばります!

配属先	東京営業所
あだ名	なかじー、かおりん
専攻	言語学
特技	キャリアケースの荷物詰め
好きなお酒	サンブリア、ほどほどに...
コメント	新人らしくフレッシュに頑張ります!

ミヤンマープロジェクト

4月11日よりヤブシタ札幌工事課でミヤンマー人研修生3名が動き始めました! 高齢化の進む北海道はこれからますます職人不足になる事が見込まれます。それに対するヤブシタの取り組みとして、ミヤンマーから若い優秀な人材を採用し、職人として教育する事でマンパワーの確保を行うプロジェクトを推進中です! 名付けてミヤンマープロジェクト!

彼らは1年間ミヤンマーの日本語学校に通い、カタコトですが日本語を話す事ができます。前職はチョウチョウさんは製造業とホテル業、サンリンさんは設備工事業、ダンセンさんは小売業と工場とそれぞれですが、3名とも日本の技術を吸収しようと熱意に溢れております。「社員が一番大切である。」という森社長の言葉に感銘を受け、「今まで働いた会社と違う。ミヤンマーに無い技術を吸収する事ができるので、働く事がとても楽しみ。」と語ってくれました。今後工事課の小熊リーダー、油谷リーダー、今泉担当の下につき職人として現場に入りますので、宜しくお願い致します!



本社で行っている空調工事研修
左からチョウチョウさん(26歳)、サンリンさん(25歳)、ダンセンさん(26歳)

唯木郁江の一回コラム



ヤブシタ及び関光電設取締役社長の森忠裕氏

気持ちの良い春の日が続いておりますが、皆様お花見はされましたか? ヤブシタ本社のある北海道は5月が桜のシーズン! ということでお花見にまつわる小話をひとつ。

桜の下で行われる茶会にはよく「茶箱」が用いられます。これは道具一式を箱の中に詰めたもので(お弁当箱みたいで可愛い♡)、千利休が野外でお茶会を催したときに使われたのが始まりです。皆様も、春の陽射しの中、お茶を飲んでリラックスしてみたいはいかがでしょうか。唯木が薄茶を一服さしあげます♡

関光電設株式会社 ヤブシタグループに

「グループとして厚みが増した」

今年4月、ヤブシタは札幌の電気工事会社「関光電設株式会社」に友好的M&Aを行い、グループ会社の一員となりました。

創業40年の歴史を持つ関光電設の主な取引先は株式会社関電工機や北海道大学様で、長年無借金経営をしている財務内容も非常に良い会社です。電気設備工事においては管理から施工・保守まで幅広く行っております。

森社長は「関光電設がグループの一員になる事で多くの相乗効果を期待できる。空調設備工事を中心としたヤブシタ工事課をはじめ、太陽光架台を展開している社会システム事業部、LED照明を扱うヤブシタエネシス、店舗系の建築設計を行うヤブシタ総合設計など、ヤブシタグループ内で連携する事により効率的に仕事を進める事ができる。また、頂いた御仕事に関しては今まで通りキチンと行っていく、今後は従業員の教育に力を入れ仕事の質を高めていく。」と語っております。今後ヤブシタと関光電設のシナジー効果に期待です!